

エゾシカ捕獲対策の実施結果（2018-2021 年度）

1. 右岸堤防地区（実施地区→候補地区）

2018（H30）～2021（R3）年度に大型囲いワナによる捕獲を実施し、累計 294 頭（R4.2 時点）捕獲。

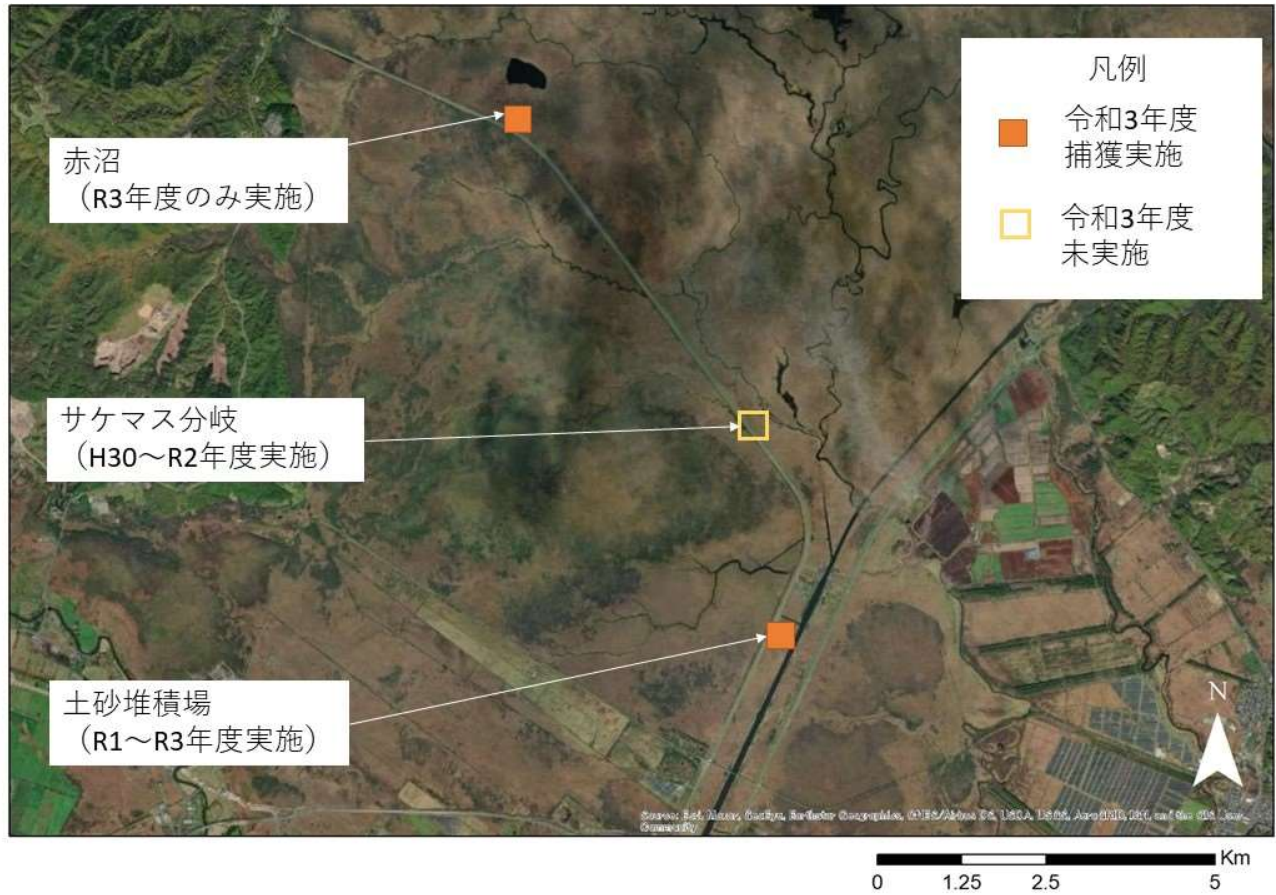


図 1. ワナの設置位置



写真 1. 大型囲いワナ（令和 4 年 1 月 11 日撮影）

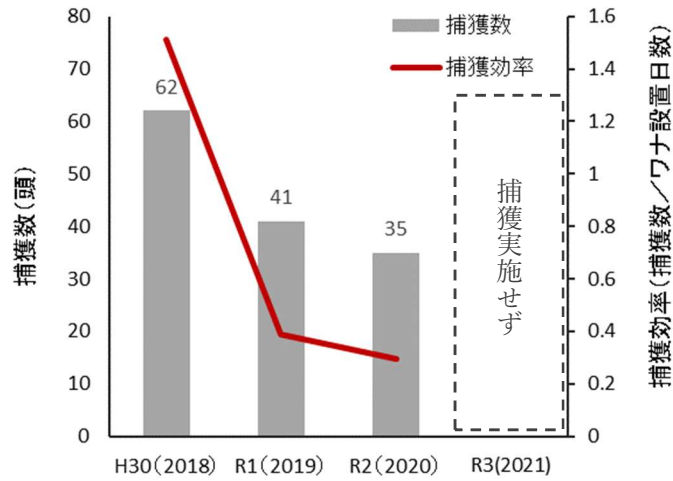


図 2. サケマス分岐

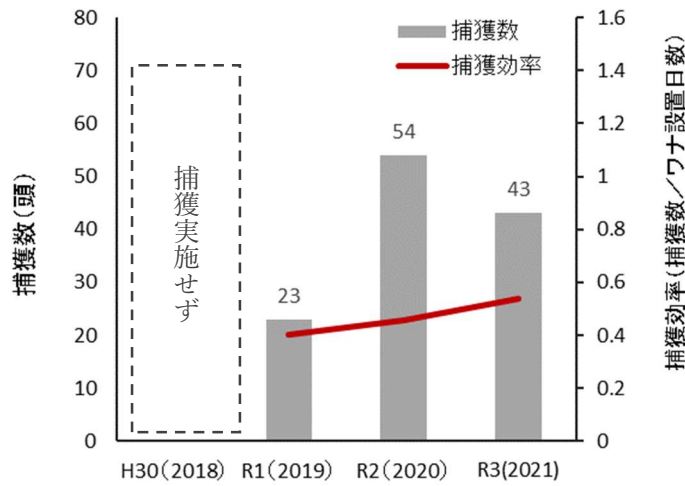


図 3. 土砂堆積場

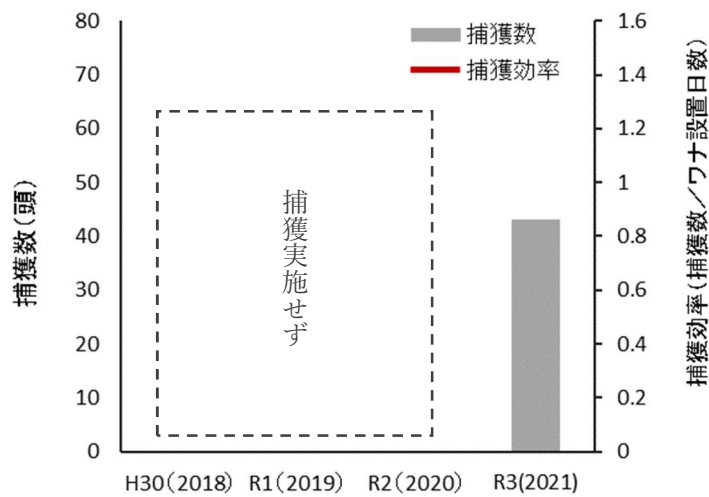


図 4. 赤沼

一 捕獲効率はサケマス分岐で低下、土砂堆積場では上昇

※R3 年度のエゾシカ捕獲対策実施状況は別紙参照

2. 達古武地区（実施地区）

2013（H25）～2017（H29）年度に大型囲いワナ等による捕獲を実施し、累計 200 頭（うち大型囲いワナで 184 頭）を捕獲。

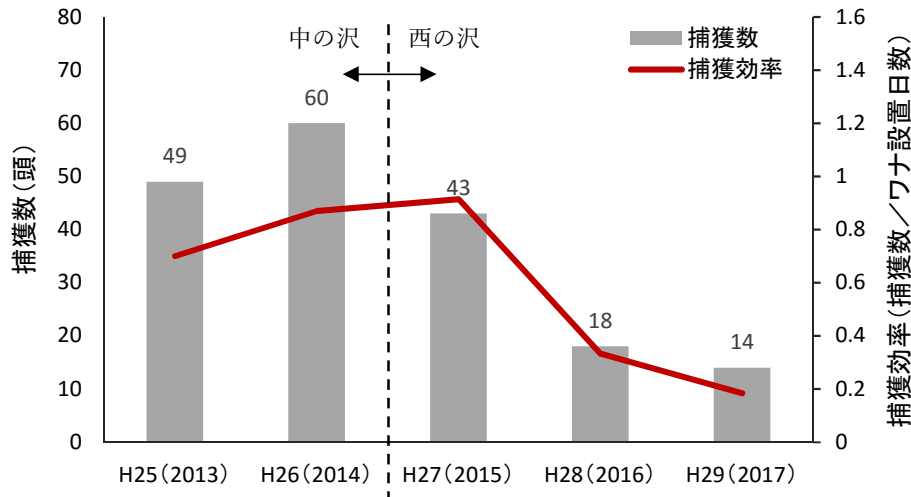


図 5. 大型囲いワナによる捕獲頭数及び捕獲効率の推移

一 捕獲効率が低下したため、第 1 期期間中は捕獲休止

- ・ 捕獲効率は開始 3 年目以降に顕著に低下（図 1）
- ・ スレ個体（警戒心の高い個体）の増加により約 3 年で捕獲数が減少することが過去の事例等で示唆されており、本地区でも同様の傾向にあった。

3. コッタロ地区（候補地区）

捕獲手法を検討して大型囲いワナによる捕獲地点を選定した。ロードセンサス等によるモニタリング結果より第 1 期計画期間中における捕獲の優先度は低いと判断し、捕獲は実施していない。